

第6節 公営企業会計等への繰出等の状況

普通会計から公営企業会計（法非適、法適）及び事業会計（国保事業、介護保険事業等）等への繰出は2,109億21百万円であり、前年度（2,051億15百万円）に対し2.8%の増加となった。

また、歳出総額に占める割合は12.0%と前年度に対し0.4ポイント増加した。

- (1) 公営企業会計の事業別では、下水道事業会計に対する繰出が473億51百万円であり、繰出全体の22.4%を占めている。次いで、病院事業会計に対する繰出が248億1百万円であり、11.8%を占めている。
- (2) 国保事業会計に対する繰出は446億31百万円であり、繰出全体の21.2%を占め、介護保険事業会計に対する繰出は399億43百万円で繰出全体の18.9%を占め、後期高齢者医療事業会計に対する繰出は322億32百万円であり、繰出全体の15.3%を占めている。
このほか、老人保健医療事業会計を加えた4つの事業会計をあわせると繰出全体の56.6%を占めている。
- (3) 目的別では、事務費繰出が繰出全体の50.5%を占めている。次いで、公債費財源繰出が19.1%、赤字補てん財源繰出が10.4%、建設費繰出が6.0%、運転資金繰出が0.8%、その他繰出が13.2%となっている。

第10表 公営企業会計等への繰出状況

(単位：百万円、%)

区分		年度				
		16	17	18	19	20
繰出金 繰出総額 A		194,730	202,752	203,897	205,115	210,921
歳出総額 B		1,754,802	1,750,054	1,739,630	1,769,600	1,755,937
歳出構成比 A/B		11.1	11.6	11.7	11.6	12.0
増減率 (%)		0.3	4.1	0.6	0.6	2.8
繰出 構成比	下水道事業	29.3	27.5	26.0	24.1	22.4
	病院事業	9.9	8.9	9.2	10.4	11.8

第11表 繰出の状況

(1) 事業別の繰出状況

(単位：百万円、%)

	繰出額	構成比	増減率		
			20年度	19年度	18年度
上水道事業	10,550	5.0	△ 10.5	△ 1.3	△ 18.0
病院事業	24,801	11.8	16.3	13.2	4.4
下水道事業	47,351	22.4	△ 4.3	△ 6.7	△ 5.0
うち法適用企業	9,561	4.5	5.7	△ 4.7	△ 0.2
うち法非適用企業	37,791	17.9	△ 6.5	△ 7.1	△ 6.0
国民健康保険事業	44,631	21.2	△ 4.3	0.0	4.6
老人保健医療事業	2,497	1.2	△ 91.4	4.8	0.6
後期高齢者医療事業	32,232	15.3	-	-	-
介護保険事業	39,943	18.9	4.3	3.5	5.7
その他の事業	8,915	4.2	5.4	△ 2.0	22.8
合計	210,921	100.0	2.8	0.6	0.6

(2) 目的別の繰出状況

(単位：百万円、%)

	繰出額	構成比	増減率		
			20年度	19年度	18年度
運転資金繰出	1,595	0.8	△ 55.5	2.6	40.5
事務費繰出	106,527	50.5	10.9	4.7	2.3
建設費繰出	12,621	6.0	2.9	13.7	△ 16.8
公債費財源繰出	40,308	19.1	△ 4.1	△ 11.4	△ 6.4
赤字補てん財源繰出	21,929	10.4	11.5	△ 1.0	9.0
その他の繰出	27,941	13.2	△ 11.2	3.0	6.3
合計	210,921	100.0	2.8	0.6	0.6

第1.1図 公営企業会計等への繰出の推移

